

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	28	認知症を持たれていても、ご自分の思いを表現したり、出来ることはやり続けることができたり、自分らしい暮らしを続けるための支援を大切にしたい。 ご入居者様が主体となる活動を増やしたい。	その人らしい暮らしを続けるための支援、お一人おひとりの思いや暮らしの希望を大切にしたいケアやプラン作り。 その時々生まれるニーズに柔軟な支援で取り組むことができる。	・ご入居者様主体や自主性のある暮らしを大切にしたい。 例えば、飲みたい物を選ぶ、入れる、ご飯や味噌汁をよそうなどの何気ないことから、生活歴やなじみの暮らし方からその方を知りニーズに対する。例)農業・教員・デパート勤め等々その方の持つキーワードから深く掘り下げ、プランに紐付けていく。	12ヶ月
2		今年度は生活プランを深める取り組みを進めてきた。ご本人、ご家族の思いを軸に医療、介護職員、多職種でのチームケアをさらに深めていきたい。	生活プランの充実。 そのプランを見ればどなたの生活プランであるか見て取れるもの。 ニーズと現状、ご本人のありたい姿、ご家族の思いを具体的な形にする。	ご本人、家族様の思いを軸に丁寧に具体的なプランを目指して作り込んでいく。 プランミーティング、ケアミーティングの話し合いの場を持つ。 目標実施のモニタリングを深める。	12ヶ月
3	2	コロナ禍の影響で季節行事など定期的な交流はあるが、ご入居者様が地域社会の一員と実感できるような日常的な繋がりや交流は少ないと感じる。民生委員・愛育委員・婦人会・老人会・子供会の方々も少ない。 事業所として積極的なアプローチができていない。	運営推進会議を軸に、地域とのつながりを意識した取り組みを実施していく。事業所として地域貢献を積極的におこない、入居者様やご家族様を巻き込んだ関わりも深める。 民生委員・愛育委員・婦人会・老人会・子供会の方のご協力を頂きながらすすめる。	人数制限等の感染防止策をおこないながら次年度から対面での運営推進会議を開始。 2カ月に1度年6回をホームにて開催。	12ヶ月
4					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。